

審議会答申における留意事項への教育委員会の考え

	答 申	教育委員会の考え
1	児童相互の交流活動を進めるとともに、学校と地域が交流していくという視点をもちながら、子どもたちの成長を育んでいける教育環境を整備すること。	統合決定後に、教職員、保護者、地域と教育委員会が一体となった新しい学校づくりのための協議をしていきます。
2	統合に伴い、内山学区の進学先が振甫中学校に変更されることから、経過措置として、兄弟がいる場合は今池中学校への進学も可能にするなどの柔軟な対応を検討するとともに、保護者や学校現場に混乱が生じないように、早期の情報提供に努めること。	兄弟が今池中学校に在学中など、特別な事情がある場合には、相談に応じて個別の対応を検討します。
3	統合による通学区域の変更に伴い、内山学区の広小路通から南側の地域は、その他の地域と小学校及び中学校が異なってくることから、子どもたちや保護者に対して十分に配慮すること。	引き続き統合校へ通学できる措置や統合校の開校に先立ち千種小学校へ通学できる措置を検討します。 (資料3-2 参照)
4	統合校の整備や跡地活用にあたっては、将来を展望し、保護者や地域の声を聴きながら進めること。また、速やかに跡地活用の検討に着手できるよう関係部局と連携を図ること。	地域のご意見等も踏まえ、防災拠点等、地域に必要な機能に配慮しながら、跡地の有効活用を全市的な視点で検討します。